



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄通) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.3.8 No. 3175

JRは 地労委命令守れ

「国鉄清算事業団」闘争勝利!

葛飾地区総決起集会大結集!

新小岩支部通信員



磯辺さんが決意表明

三月一日、午後六時より葛飾区労協主催による「国鉄清算事業団闘争勝利、葛飾地区総決起集会」が区内において開催され、区内はもとより東京東部地区の労組、市民を中心に八〇〇名が参加し、大成功をかちとった。

集会は内山光雄氏(元総評副事務局長)の講演と清算事業団労働者によるたまたかいの報告が中心におこなわれた。

国労を代表して、この集会のためにかけつけてくれた北海道の稚内・音威子府清算事業団所属の二名の国労組合員、地元隅田川清算事業団の国労組合員が発言にたち、JR不採用II首切り攻撃の不当性を訴えた。

動労千葉は、新小岩支部出身で清算事業団で闘っている磯辺氏が代表して発言にたった。磯辺氏は、この二月二八日に地労委の勝利命令を闘いとしたことを報告し、「動労千葉は実力闘争をもってたたかいぬき、何年かかっても勝利するまでたたかいぬく」と決意を明らかにし、大きな拍手を受けた。

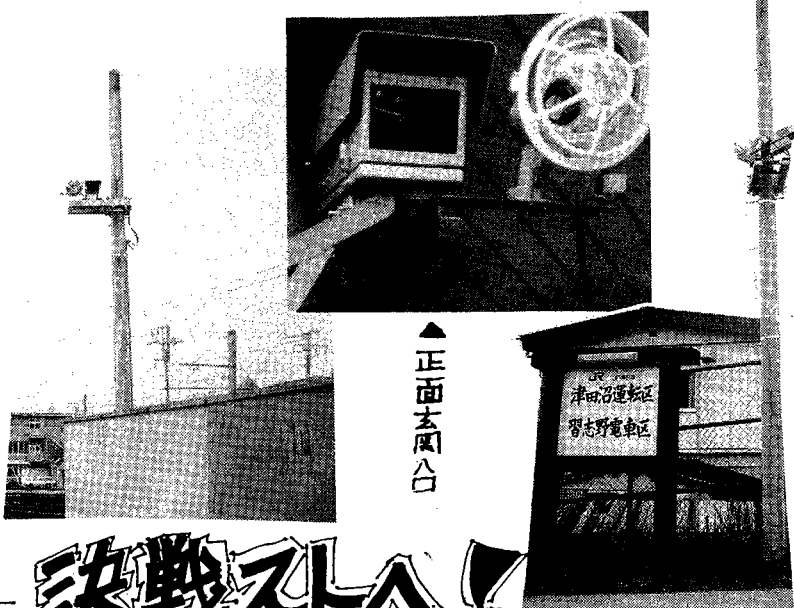
全参加者は、国鉄労働者と連帯して地域ぐるみで清算事業団闘争をたたかうこ

とを確認し、決意をうち固めたのである。

新小岩支部は、清算事業団の仲間の奪還にむけて東部地区労働者と連携を深め、全支部の先頭に起ってたたかいぬく。

監視ビデオカメラ、サーチライトに囲まれた津田沼

★ 密りの監視



▲正面玄関入口

決戦ストへ!

津田沼運転区・習志野電車区(旧、津電)の正面入口に立つと、無性に怒りがこみあげてくる。電車区周辺をおおう金網、構内各所に設置されているサーチライト、そして四〇〇〇万もかけて三ヶ所に新設された監視用ビデオカメラ……。

この決着は必ずつけなければならぬ。浜野支部長への処分、強制配転への怒りと結合し、三月決戦の中で、ケジメをつけようではないか。

刑務所同然